

丹沢：葛葉川本谷

- ◆日程 2023年6月24日(土)
- ◆メンバー L：SS、AZ、OT、HK
- ◆天候 曇り

今日は1週間前の西丹沢マスキ嵐沢に続けての沢登りで、二日前にやっと筋肉痛がとれたばかり。今日の葛葉沢は水量が少々多めで、2回ほどシャワークライミングとなったものの暑くも寒くもなく快適な山行でした。補助ザイルを数か所出してもらいましたがさほどの困難さは無かったと思います。小滝、ナメ、ゴーロが程よく現れて飽きの来ない沢でした。

新人のHKさんは沢登り2回目にしては、ルートファインディングも良く、足運びもスムーズで、今日も沢登りを存分に楽しめたようです。

最後の詰めは急登の斜面で、しかもヒルを避けながらの厳しいものとなりましたが、尾根に飛び出す少し手前で、コジユケイ(ちょっとこいの鳴き声で有名)に遭遇し、親鳥が飛び立った後の巣に5.6個の卵を見ることが出来、疲れを一瞬忘れることが出来ました。

原生林の山行記録を見ると、44年前の1979年(昭和54年)9月2日に葛葉沢に私を含め3人で出かけた記録がありました。23歳の時、遙か昔です。この頃はヒルもいなかったと思います。

当時、沢専用シューズと言えば地下足袋にわらじ、あるいは岩登りの練習を兼ねて登山靴そのまま登っていました。沢の終了点には、よくわらじがぶら下がっていたもので、それを見ると、ああ迷わず来れたなと安心したものです。

ハーネスは無し、互いにザイルは直接体に巻き付けるブーリン結び、後続の確保は肩がらみか、エイト環を使つての確保だったと思います。道具や技術の進歩は今日を見張るものがありますね。

大好きな沢登りが後何回出来るかなあと考えるこの頃です・・・ (記：AZ)

CT：葛葉の泉 9:00 - 三の塔 13:20/14:00 - 二の塔 14:11 - 葛葉の泉-15:30

